経済学研究科　博士前期課程　経済経営政策専攻のカリキュラム・ポリシー

経済学研究科博士前期課程経済経営政策専攻においては、ディプロマ・ポリシーの目標を達成するために、以下の方針に基づいて教育課程を編成、実施し、学習成果を評価する。

1. 研究コースおよび経営学修士(MBA)コースは、それぞれ以下の方針にて教育課程を編成する。

○研究コース

研究コースでは、基礎知識を学ぶ基礎講義科目、多様な専門的知識を学ぶ特化講義科目、修士論文を作成する演習を設置し、各々の問題意識に応じて研究を遂行できるカリキュラムを編成する。

・基礎講義科目(8 単位)では、経済、経営などの基礎知識を修得する。
・特化講義科目(12 単位)では、経済、経営にかかる多様で学際的な専門知識を修得する。
・演習（個別研究・修士論文の作成）(10 単位)では、基礎的知識、専門的知識を踏まえた研究能力を身につける。

○経営学修士（MBA）コース

経営学修士コースでは、経営にかかる基礎知識を修得するベーシック科目、問題解決に資する専門的知識を身につけるコース科目、問題の設定から課題レポートのとりまとめまでを行う演習を設置して、各々の問題意識に応じた問題解決にかかる検討を遂行できるカリキュラムを編成する。

・ベーシック科目(8 単位)では、経営の基礎的知識を修得する。
・コース科目(12 単位)では、経営にかかる問題の解決に資する多様な専門的知識を修得する。
・演習（リサーチ・メソッド 2 単位、テーマ・サーベイ 2 単位、プロジェクト・スタディ（＝課題レポートの作成）6 単位 ）では基礎的知識、専門的知識を踏まえた問題解決能力を身につける。

★博士前期課程（研究コース）

科目の区分等	修得単位数	備考
基礎講義科目	4 科目 8 単位以上	教授会において審議し、研究科長が教育上有益と認めるときは、修得すべき単位数の全部又は一部を特化講義科目の単位で代えることができる。
特化講義科目	6 科目 12 単位以上	
演習	10 単位	
計	30 単位以上	

★博士前期課程（経営学修士コース）

科目の区分等	修得単位数	備考
ベーシック科目	4 科目 8 単位以上	経営学、会計学及びデータ・アナリシスの 3 科目 6 単位を含むこと。
コース科目	6 科目 12 単位以上	
演習	10 単位	リサーチ・メソッド 2 単位、テーマ・サーベイ 2 単位及びプロジェクト・スタディ 6 単位の計 10 単位とすること。
計	30 単位以上	

2. 教育課程の実施の方針について、基礎講義科目（研究コース）とベーシック科目（経営学修士（MBA）コース）においては、講義形式を中心に現代の経済・経営課題を分析するための基礎知識を教授する。

また、特化講義科目（研究コース）、コース科目およびリサーチ・メソッド、テーマ・サーベイ（経営学修士（MBA）コース）においては、講義形式に加え、ディスカッションや報告などのアクティブラーニング、調査などのフィールドワーク等、科目の特徴に応じた多様な授業形式を採用して、現代の経済・経営課題を分析するだけでなく、実践的な解を提示するための専門的知識の定着を図る。

そして、演習（研究コース）プロジェクト・スタディ（経営学修士（MBA）コース）においては、必要に応じて指導教員とは専門分野の異なる副指導教員を配置し、経済・経営課題の分析や実践的な解の提示を含む総合的・学際的な視点からの研究指導を実施する。

3. 学習成果の評価の方針について、試験、レポートや詳細な点数化方式がある方法を用いる科目、詳細な点数化方式がなくルーブリックを用いる科目のいずれも、各科目の評価基準・方法をシラバスに示し、学生に周知する。

別紙１

１．研究コース

DP-1　・情報収集能力と処理能力を身につけ、現代の経済・経営課題を分析することができる。

DP-2　・現代社会で要請される問題に対して、実践的な解を提示することができる。

DP-3　・自ら設定した課題に対して総合的・学際的な研究を行うことができる。

区分	科目名	単位数		講義形態	ディプロマ・ポリシー			備考
		必修	選択		DP-1	DP-2	DP-3	
基礎講義科目	マクロ経済学		2	講義	○			
	ミクロ経済学		2	講義	○			
	データ・アナリシス		2	講義	○			
	統計学		2	講義	○			
	経営学		2	講義	○			
	会計学		2	講義	○			
特化講義科目	公共政策特講		2	講義		○		
	世界経済論特講		2	講義		○		
	地域経済特講		2	講義		○		
	開発経済学特講		2	講義		○		
	国際経済政策特講		2	講義		○		
	経済政策特講		2	講義		○		
	国際経済学特講		2	講義		○		
	労働経済学特講		2	講義		○		
	応用ミクロ経済学特講		2	講義		○		
	経済・経営史特講		2	講義		○		
	財政学特講		2	講義		○		
	理論経済学特講Ⅰ		2	講義		○		
	理論経済学特講Ⅱ		2	講義		○		
	応用統計学特講		2	講義		○		
	公共経済学特講		2	講義		○		
	計量経済学特講		2	講義		○		
	応用数理特講		2	講義		○		
	ゲーム理論特講		2	講義		○		
	経営学原理特講		2	講義		○		
	企業管理特講		2	講義		○		

	人的資源管理特講		2	講義		○		
	経営組織論特講		2	講義		○		
	経営戦略論特講		2	講義		○		
	マーケティング特講		2	講義		○		
	企業論特講		2	講義		○		
	経営史特講		2	講義		○		
	経営情報分析特講		2	講義		○		
	数理計画法特講		2	講義		○		
	最適化モデル分析特講		2	講義		○		
	金融システム特講		2	講義		○		
	金融論特講Ⅰ		2	講義		○		
	金融論特講Ⅱ		2	講義		○		
	国際金融論特講		2	講義		○		
	保険学特講		2	講義		○		
	現代ポートフォリオ理論特講		2	講義		○		
	財務会計特講		2	講義		○		
	原価計算特講		2	講義		○		
	現代会計特講		2	講義		○		
	会計制度特講		2	講義		○		
	管理会計特講		2	講義		○		
	日本・アジア国際関係特講		2	講義		○		
	異文化コミュニケーション特講		2	講義		○		
	比較公法特講		2	講義		○		
	経済法特講		2	講義		○		
	租税法特講		2	講義		○		
	民法特講		2	講義		○		
	会社法特講		2	講義		○		
演習		10		演習			○	

２．経営学修士コース

DP-1　・情報収集能力と処理能力を身につけ、現代の経済・経営課題を分析することができる。

DP-2　・現代社会で要請される問題に対して、実践的な解を提示することができる。

DP-3　・自ら設定した課題に対して総合的・学際的な研究を行うことができる。

区分	科　目　名	単位数		講義	ディプロマ・ポリシー			備考
		必修	選択	形態	DP-1	DP-2	DP-3	
ベーシック科目	経営学	2		講義	○			
	会計学	2		講義	○			
	データ・アナリシス	2		講義	○			
	経済学		2	講義	○			
	取引法		2	講義	○			
コース科目	経営戦略		2	講義		○		
	経営組織		2	講義		○		
	マーケティング		2	講義		○		
	企業論		2	講義		○		
	人的資源管理		2	講義		○		
	経営情報		2	講義		○		
	経済・経営史		2	講義		○		
	会社法		2	講義		○		
	財務会計		2	講義		○		
	管理会計		2	講義		○		
	コスト・マネジメント		2	講義		○		
	国際会計		2	講義		○		
	現代ポートフォリオ		2	講義		○		
	金融システム		2	講義		○		
	インターナショナル・ファイナンス		2	講義		○		
	保険学		2	講義		○		
	アジア市場分析		2	講義		○		
	アジア・ビジネス・マネジメント		2	講義		○		
演習	リサーチ・メソッド	2		演習			○	
	テーマ・サーベイ	2		演習			○	
	プロジェクト・スタディ	6		演習			○	